

2019 March

Vol.66

広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター

〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151(代) <http://www.hiro-nishi-nh.jp/>



初期臨床研修医修了式・新人看護師リボン返還式

CONTENTS

■ 新任医師紹介……………	2	■ 第68回大竹駅伝競走大会の医務員ボランティアに参加して…	8
■ 看護研究発表会……………	2	■ 非常時に備えて……………	8
■ 初期臨床研修医修了式……………	3	■ 患者図書室から……………	9
■ 30年度新人看護師リボン返還式……………	4	■ 実習レポート……………	10
■ 慢性心不全看護認定看護師……………	4	■ 地域医療連携室実績報告……………	10
■ 医療安全相互チェックを行って……………	5	■ 栄養士のつぶやき③……………	11
■ 地域訪問看護・ケアマネージャー連携ネットワーク連絡会…	6	■ アンデルセン閉店のお知らせ……………	11
■ 成人式・成人お祝い会……………	6	■ 編集後記……………	11
■ 第68回大竹駅伝競走大会……………	7	■ 外来診療担当医表……………	12

病院理念「患者さんと共に」

■基本方針

1. 患者さんの意思の尊重と信頼関係の確立
2. 地域に密着した良質で安全な医療の提供
3. 予防医療への貢献
4. 医療の質の向上のための研鑽
5. 経営基盤の確立

■「患者の権利」宣言

1. 個人の尊厳の権利
2. 良質な医療を平等に受ける権利
3. 自分の受けている医療について知る権利
4. 自分の意見を表明し、自己決定する権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



公認キャラクター「にっしーくん」

新任医師紹介



血液内科

黒田 芳明

■出身地：広島県

■出身高校：広島学院高校

■出身大学：広島大学

■専門医等の資格：日本血液学会専門医・指導医、日本内科学会認定医・指導医、がん治療認定医

■趣味：海釣り

■自己PR：

1月から血液内科医長として赴任しました黒田と申します。血液悪性腫瘍、なかでも多発性骨髄腫の診療・研究を得意分野としております。血液疾患領域で何かありましたらいつでもご相談ください。

看護研究発表会

看護部では、「業務改善を行うことによる看護の質の向上に繋げる」とこと、「看護実践の評価を行い、看護を創造する」ことを目的に、毎年院内看護研究発表会を開催しています。

今年度も1月に院内看護研究発表を2日間に分けて開催し、11部署が12演題の発表をしました。また手術室と2あゆみ病棟（神経筋難病センター）については、看護協会廿日市支部看護研究会での発表もしました。この2部署の研究内容と感想をご紹介しますと思います。



手術室 **陶山 恵美子**

手術室では、「手術室にかかわるスタッフの災害初期対応についての意識調査」について発表をしました。8年前の平成23年の東日本大震災をはじめ、平成28年の鳥取地震、昨年の大阪府地震、西日本豪雨災害、北海道地震等、自然災害が相次いでいます。災害時何が起こるか予想ができません。そのため災害時の患者さんや自分自身を含めた職員の身の安全の確保について検討する必要があり、手術中に発生した災害対策を考えた研究に取り組みました。

今回、アンケートによりスタッフの考えを知り、文献の検索をすすめていく中で、災害マニュアルの必要性を強く感じました。この研究結果を基に、災害時マニュアルの整備に努め、患者さんに安心して手術を受けていただけるよう、手術室看護を行っていきたいと思います。



2あゆみ病棟 **福田 古都美**

神経筋難病のケアをする看護師は、患者さんの指先に至るまでの細やかな個別性のある看護が必要であり、新人の頃の私も悪戦苦闘しました。今回、後輩

達に言葉だけでは教えることのできない私達の技術のコツを伝授したいと考え、「新人教育に効果的な視聴覚教材の作成を試みて～神経難病患者の体位調整時のポイント・コツの伝授～」について取り組みました。日本赤十字広島看護大学の先生に直接指導を受けながら、看護実践における研究的視点について改めて学ぶことができました。

院外での看護研究発表会は初めての経験であり、非常に緊張しましたが、無事に発表を終えることができました。また、他施設の発表も聴講でき、とても良い刺激を受けました。今回の経験を今後の看護活動に活かしていきたいです。

初期臨床研修医修了式

3月13日に初期臨床研修医修了式が執り行われました。

今回主役の先生方よりご挨拶をいただきましたので、掲載します。

氏名：野 口 真 路



病院見学で初めて当院に来た際に感じた温かい雰囲気にはかれて研修先に決めたのですが、今改めて良い決断だったと思っています。研修当初から温かく時に厳しくご指導していただいた病院スタッフの方々、本当にありがとうございました。

氏名：近 藤 賢 史



全ての職員さんのおかげでこの度無事2年間の研修を終えることができました。あっという間でしたが、様々なことを経験し、学ぶことができました。4月から三次で外科を専攻しますが、この2年を忘れず、精一杯頑張ってまいります。

氏名：平 井 雄一郎



2年間の初期臨床研修も終わりを迎えようとしております。私たち研修医にお力添えをくださった指導医の先生方、研修にいつも気を配り支えてくださった臨床研修管理室長の新甲先生、2年間の研修生活を快適に過ごせるよう尽力してくださった当院スタッフの皆さまに、この場を借りて感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。かけがえのない2年間を提供していただき、本当にありがとうございました。



30年度新人看護師 リボン返還式を終えて

3月13日に新人看護師のリボン返還式が執り行われました。

リボン返還式とは、広島西医療センターでは、新たに入職した新人看護師は左肩に黄色いリボンをつけ、1年間、自身が新人看護師ということを他職員にわかるようにしています。そのリボンを返還し、自立する第一歩として執り行われる式です。ひとりの新人看護師が代表して挨拶をしましたので、掲載します。



東3病棟 西川 玲奈

この1年間病院長先生・看護部長さんをはじめ病棟の先輩方、他部門の皆様方に丁寧な指導を頂き支えられながら同期と今日を迎えられたことを嬉しく思います

今年度から看護師として働き、日常生活援助を通じて患者さんと触れる中で改めて、患者さんの命を支えることの責任を感じると共に、患者さんができる限りその人らしく有意義に過ごせるよう支えていきたいと強く思うようになりました。

これからは先輩方から教わってきたことを私達が後輩に教える立場になります。頼りのある先輩になれるように日々学ぶ姿勢を忘れず患者さんが安心して入院生活を送ることが出来るよう努めていきます。今後とも皆様のご指導よろしくお願ひします。

ありがとうございました。



慢性心不全看護認定看護師

東2病棟 玉住 夏織



看護師として働いて数年が経ち、入退院を繰り返す心不全患者さんに出逢う機会が多くなったと感じていました。丁度その頃、日本看護協会の慢性心不全看護認定看護師の資格制度があることを知り、「私も目指してみようかな」と思うようになりました。そのためには半年間の教育機関に通う必要があり非常に悩みましたが、「やりたいと思った時期にやろう」と思い直し、受験をしました。

学校は関東にあり、慣れない地での勉学・生活、共に大変な思いで過ごしたのを今でも思い出します。同期のみんなと励まし合いながら学校を卒業し、昨年5月の認定審査に合格し、晴れて慢性心不全看護認定看護師の資格を得ることができました。

慢性心不全看護認定看護師は、心不全増悪因子をアセスメントし、回避や予防を行います。患者さんの心機能に応じた生活を共に考え、自己決定を尊重しながら「その人らしい」生活行動を支援します。心不全患者さんは高齢の方が多く、心不全以外に複合疾患があり入退院を繰り返されます。慢性心不全看護認定看護師として患者さんのベッドサイドに向き、お話を聞きながら、「その人らしい」生活について共に考え、気軽に相談できる支援者でありたいと思っています。「少しでも楽になった、楽しく生活が送れている」と患者さんに思ってもらえるような看護を提供していきたいと思っています。



医療安全相互チェックを行って

手術室看護師長 辻川 光代



今から行ってきます



広島西医療センターでは患者・家族の皆様へ安全で安心して受診して頂けるように、日頃より医療安全管理に努めておりますが、平成30年度の診療報酬改定で、医療安全対策を地域全体で考え、対応して行くための仕組みとして、「医療安全対策地域連携」が導入されました。

広島西圏域（大竹市・廿日市市）では、当院がJA広島総合病院と大野浦病院とで連携することになりました。大野浦病院への相互チェックは8月に終了し、今回平成31年1月30日に、JA広島総合病院と協力し医療安全相互チェックを実施しました。

相互チェックでは、安全な医療の提供のため、お互いの病院を周り他の病院スタッフの目で見えて厳しくチェックを行います。今回当院スタッフが3グループにわかれ、JA広島総合病院の様々な部門を周り見る事ができました。徹底した安全管理や、患者・家族の為に検討している課題などを実際に業務の中でみる事ができました。他の病院の現状を見ながら当院の検討課題を共有し、相談することができ、とても有意義な時間となりました。

医療安全の為、徹底して検討し、実践していくことが患者・家族の方が安心して医療を受けていただく事に繋がると日々感じています。今回の相互チェックを通じて、病院の壁を越えてお互いの医療の場での課題や現状を一緒に考える事ができました。この経験を今後の当院での課題検討に役立てていきたいと考えます。広島西医療センターの安全で安心して受けることの出来る医療の提供の為、引き続き努力していきたいと思っております。



注射確認をラベル認証システムを使用されました



救急カートもきれいに整理されました

地域訪問看護・ケアマネージャー連携ネットワーク連絡会開催

西3病棟 看護師長 開智 健司



1月9日(水)に平成30年度第4回目の地域訪問看護・ケアマネージャー連携ネットワーク連絡会が開催されました。この連絡会は入退院支援を円滑に進めるために、地域の訪問看護師・居宅介護支援員と顔の見える関係を深め、連携・情報共有のシステム構築を図るとというのが目的です。大竹市内の訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所関係者及び当院の病棟看護師・地域医療連携職員等28名参加し、事例を基に活発な意見交換が行われました。グループワークを通して在宅へのスムーズな退院に向けて病院内の栄養士や薬剤師との連携だけでなく、訪問看護師やケアマネージャーとの情報の共有が重要であることを改めて認識しました。また、退院前訪問を行うことで、自宅での生活を想定した退院指導や自宅改修の必要性が把握につながることがわかりました。次年度もこの連絡会を継続し、患者・家族の想い(希望)を尊重した退院支援が行えるようにしていきたいと思えます。

成人式・成人お祝い会

療育指導室 保育士 日高 紀依



平成31年1月16日(水)に、「成人式・成人お祝い会」が行われ、慢性病棟に入所されている3名の方が成人を迎えられました。

「成人式」は大竹市長(代理)、大竹市社会福祉協議会会長、広島西特別支援学校長、あゆみ病棟自治会、わかば保護者会の方々をご来賓に迎え、利用者、ご家族、病院職員とともに厳粛な雰囲気の中行われました。新成人者の男性2名はピシッとスーツを着こなし、女性はフォーマルドレスに綺麗にお化粧をし、3名とも緊張した面持ちで式に参加されました。院長祝辞、来賓祝辞、合唱「二十歳」と和やかに式は進み、最後には緊張しながらも立派に新成人としての抱負と感謝の言葉を述べられました。

成人式の後には、風船で華やかに飾られた会場で「私の足音～未来へのSTORY～」をテーマに「成人お祝い会」を行いました。式とは違う雰囲気に、3名とも緊張は少し解けた様子でした。まずは、各成人者の主治医からお祝いの言葉をいただき、続いて、入所してからの振り返りムービーが上映されました。今までの療育活動風景や院外療育、卒業式の写真などが写しだされ、昔の写真に少し照れくさそうな様子でした。また、成人者からご家族へ、心のこもったプレゼントや感謝の気持ちが伝えられ、とても感動する時間となりました。その他にも、にっしー君から花束のプレゼント、療育指導室職員から演奏のプレゼントなど、様々な催しが行われました。最後には、明るい未来に向かって羽ばたいて欲しいという気持ちを込めて、色とりどりの風船を飛ばし、華やかな内にお祝い会を終了しました。

温かい雰囲気の中、成人者の節目をたくさんの方と一緒に祝いできました。成人者にとって思い出に残る特別な「成人式・成人お祝い会」になっていると嬉しく思います。成人を迎えられたみなさま、誠におめでとうございます。



集合写真



風船飛ばし



成人者の言葉



第68回大竹駅伝競走大会

なぜ駆けるのか～そこに糧があるから～

管理課

千田 智史



平成最後の号砲が鳴り響く



平成31年1月13日(日)、新春の大竹路を舞台に平成最後の開催となる第68回大竹駅伝競走大会が開催され、広島西医療センターも出場してまいりました。大竹駅伝は、5区間23.6kmを1時間35分という時間

制限で駆け抜ける極めてシビアな大会であることから、県内外から数々の強豪チームが集まり、その脚力を競い合います。

昨年、チームの過去最高記録をたたき出し、「さらなる飛躍を！」と心に誓いあってから早くも1年。昨年の出場メンバー5人のうち4人が西医療センターを離れたことで、院内で新メンバーをスカウトしつつ、メンバーがそれぞれの場所でトレーニングを積み、年末と年始に行った厳しい予選会（5kmタイムトライアル）を踏まえて、出場メンバーの選考を行いました。思わぬ怪我や調整不足もあり、今年は、1区：齊藤（元 外科）、2区：森兼（元 リハビリテーション科）、3区：亀谷（元 総合診療科）、4区：福原（元 肝臓内科）、5区：千田（事務部）のメンバーで臨むこととなりました。

1区：齊藤

調整不足と謙遜しながら、元大学陸上部の実力をいかんなく発揮し2区へ。

2区：森兼

大竹駅伝常連メンバーも今年が初の2区。粘りの走りで3区へ。

3区：亀谷

1区とならぶ最長区間を、ラグビー部で鍛え上げられた猛烈なランで4区へ。

4区 福原

スタート地点が山影、走り出せば遮るものが何もない川土手という過酷な区間を一気に駆け抜け5区へ。

5区 千田

これまでの人生で背負ったことのないアンカーという大役を果たすべく、懸命の走りでゴールへ。

記録は1時間27分45秒、一般男子出場34チーム中23位という結果でした。昨年の記録には約1分半及ばなかったものの、それぞれが今できる最高の走りを披露することができたと思っています。大会同日に開催された打ち上げでは、選手、サポートメンバーが集い、来年に向けた課題を話し合う等、大いに盛り上がり非常に良い時間を過ごすことができました。

今年で17年連続の出場となりましたが、出場メンバー5人のうち4人はOB。一時は出場自体が危ぶまれましたが、西医療センターを愛する者が集い、当日のサポートメンバーに力強く差支えられたことで、来年、またその先へと糧を繋ぐことができました。これも奥谷院長の目指す「人の集まる病院」のひとつの形ではないでしょうか。来年はOBメンバーを脅かすような現役職員も集め、一緒に出場したいと考えています。

今年の大会では、沿道から「西医療がんばれ！」という熱い声援を例年以上に何度も耳にし、当院が大竹市民の皆様にとだけ目をかけていただいているかを強く感じました。その声援があったからこそ、メンバー1人ひとりが踏ん張って糧をつなぎ、完走することができました。この場を借りて深く感謝したいと思います。本当にありがとうございました。これからも駅伝共々、広島西医療センターをよろしく願います。

第68回大竹駅伝競走大会の医務員ボランティアに参加して

3若葉病棟 副看護師長 松尾 武志



私は1月13日(日)に開催された第68回大竹駅伝競走大会のボランティアに医務員として参加しました。一昨年に初めて参加し、今回が2回目となります。私の担当場所は早瀬ヶ迫中継所で、一般男子の部、高校男子の部の計51チームがタスキを受け渡す場所でした。医務員のボランティア内容は、「中継所の怪我等の簡易的な処置の実施」です。当日は朝から気温が低く、中継所は日陰となり、低体温や走り終わった後の脱水なども想定しながら、見守りました。また中継所は、地域のボランティアの方々も参加されており、それぞれの役割以外に、準備や片づけ、

交通整理などお互いに声をかけあいコミュニケーションを取りながら進めていきました。

当院のチームもこの駅伝大会に参加しており、タスキを渡すシーンでは、医務員としての役割を忘れ、全力で応援する場面もありました。全チームが無事にタスキを渡し終え、体調不良者や怪我もなく終えられた時にはほっとしました。改めて地域のボランティアの方の協力、支えがあってこの大竹駅伝競走大会が運営されているのだと実感しました。毎年当院から医務員として数名が参加していますが、これからも大竹地区の基幹病院として地域の方々とふれあいを大事にし、少しでも貢献していけるように続けていきたいと感じます。



サポートメンバーの皆さんも一緒に

非常時に備えて

経営企画係長 伊藤 亮介



皆さんはもし津波や地震といった災害に遭ったら、どのように避難をするか考えたことはありますか？

病院では、災害時の対応や、病院としての機能をいかに早く復旧させるかを考えてプランを立てています。この1月に私は、そういった災害時の知識をより深めるために、災害医療センターへ研修に行っていました。

1995年、日本は阪神淡路大震災という大きな災害に遭いました。その際、災害時にかかる病院の様々な課題が浮き彫りとなってきました。

その中の一つとして被災地の病院が機能不全、患者数のキャパシティを越えて対応しているといった中で、急性期の医療が不足していることによる初期医療体制の遅れといったものがありました。

現在では、被災地外の病院からの医療者を速やかに派遣する制度（DMAT等）が確立され、大きく改善されています。

当院においてもBCP（事業継続計画）といった、被災時にいかに早く病院としての機能を復旧させるかの計画の策定の推進、病院そのものの構造基準（耐震、免震等）の見直しなどを、積極的に行っています。

今回の研修を通じて様々なことを学びましたが、私は特に“事前の準備が大切”だと強く感じました。事前に災害を想定した訓練を行う、非常用の物資を揃えておく、、、やれることは沢山あります。

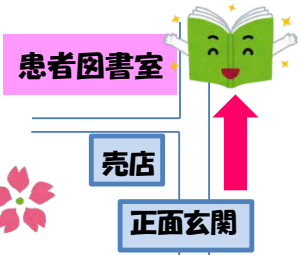
もちろん、災害は発生しないことが一番です。ただ、万が一の際には万全の対応をするために、これからも対策を行っていききたいと思います。





応援します！

患者図書室から



春「新☆生☆活」に役立つ おすすめの本

4月から新しい生活を始める方も多いことと思います。新生活に期待を膨らませる一方、不安を感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

新しい生活に不安はつきもの。春から新生活を迎える皆さまへ向けて、さまざまな不安を解消してくれるお役立ち本をご用意しました。就職される方へ、社会人としてのマナーや仕事方法。初めて一人暮らしをされる方は、初心者向けの分かりやすい料理本はいかがでしょう。1日3食、規則正しく食べることは、健康な食生活を整えるのに役立ちます。

皆さまが「素敵な新生活」をスタートできますように！



書名	著者名	出版社	ここがオススメ！
99%の人がしていない たった1%の仕事のコツ	河野 英太郎	ディスカヴァー・トゥエンティワン	あなたのスキルを瞬時に上げる87のテクニックをご紹介します
会社のルール 男は「野球」で、女は「ままごと」で仕事のオキテを学んだ	パット・ハイム/スーザン・K・ゴラント 坂東 智子 訳	ディスカヴァー・トゥエンティワン	ものすごく簡単なことなのに、誰も教えてくれなかった！ 女性と若者が知らない7つのルール
伝える力 2 もっと役立つ！「話す」「書く」「聞く」技術	池上 彰	PHP 研究所	「もっと伝わる」話し方、書き方、聞き方を池上彰が伝授
自分を劇的に成長させる！ PDCA ノート	岡村 拓朗	フォレスト出版	外資系マネージャー×時短コンサルタントが教える365日成長し続けるメソッド！
仕事ができる人は お米の食べ方が美しい	小倉 朋子	カンゼン	新社会人 必読！ 10秒で一流にみせる食事術
あなたのその「忘れもの」 コレで防げます	芳賀 繁	NHK 出版	忘れがちなアレもコレも、もう、忘れません！ 忘れものを防ぐ12の法則。
人前で「あがらない人」と 「あがる人」の習慣	鳥谷 朝代	明日香出版社	いつだって堂々とプレゼンできて生き生き見える人の考え方や行動のしかた、「あがり」の克服法を教える
超一流の 雑談力	安田 正	文響社	一流の雑談は、人もお金も引き寄せる
スッキリした朝に変わる 睡眠の本	梶本 修身	PHP 研究所	質の良い睡眠は、朝起きたときのスッキリ感が違ってきます。前日までの疲れを消し去る睡眠の方法を紹介
人生はワンチャンス！	水野 敬也/長沼 直樹	文響社	「仕事」も「遊び」も楽しくなる65の方法
お料理1年 おかずぐみ 1~20巻セット		千趣会	身近なおかずを基本から。初心者さんにも分かりやすい






実習レポート

様々な教育機関から実習・見学に訪れた学生さんに、当院の感想を聞きました。


期間：2月4日～2月15日（9日間）
学校：広島文教女子大学
名前：河口 静佳

実習を振り返って、働いている職種や仕事内容が違って「患者様のために」という同じ目的を持っていることがとても印象的でした。私も広島西医療センターで働いている栄養士の先生のように、患者様に寄り添える管理栄養士になりたいと思います。




期間：2月4日～2月15日（9日間）
学校：広島文教女子大学
名前：広中 栄美

9日間栄養士になるための実習をさせていただきました。食事にかかわる事務作業だけでなく、実際に栄養士の先生が患者様と接する姿を見て、私も食事の面から一人でも多くの方を笑顔にできる管理栄養士になりたいと思いました。




期間：2月4日～2月15日（9日間）
学校：広島文教女子大学
名前：橋本 梢

今回の実習から、患者さんや調理師だけでなく医師や看護師など様々な場面で多職種との関わりがあり、コミュニケーションを取ることが大事だと感じました。積極的にコミュニケーションを取り、信頼してもらえるような管理栄養士になりたいと思いました。

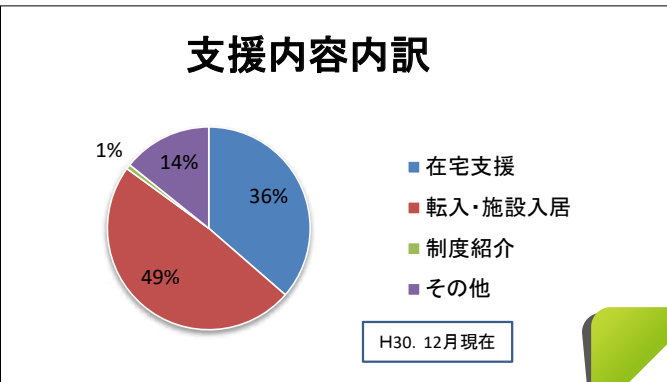
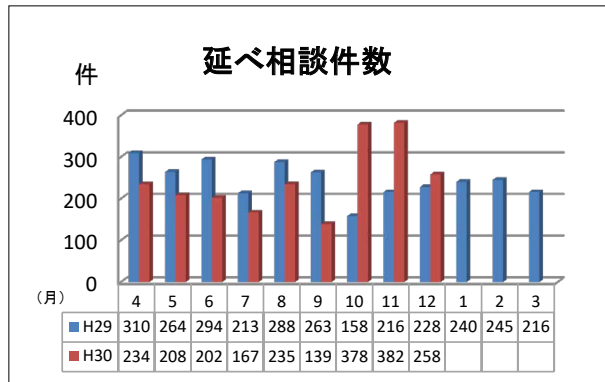
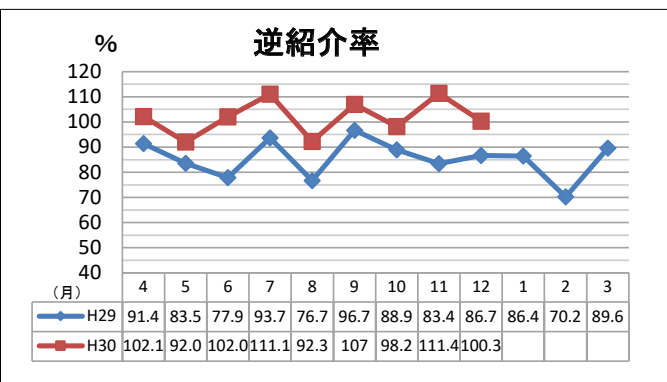
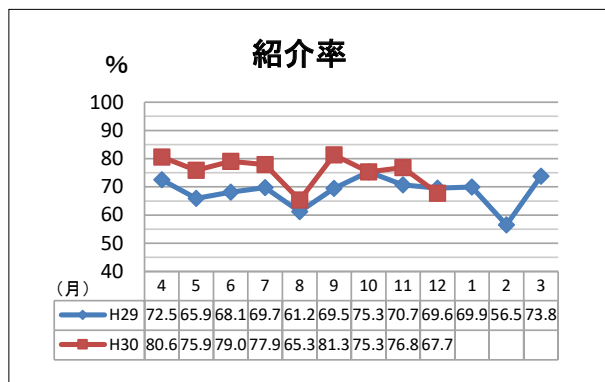


期間：11月5日～1月25日（60日間）
学校：安田女子大学薬学部
名前：守谷 春香

11週間にわたり、丁寧なご指導ありがとうございました。毎日新しい発見があり学びの多い実習となりました。今回の実習で得た経験を基に日々精進していこうと思います。至らない所が多くご迷惑をおかけすることが多かったと思いますが、本当にありがとうございました。



地域医療連携室実績報告





あさり

3月になり、寒さがまだ残っていますが、春が近づいてきました。今回は2月～4月の春と9月～10月の秋に旬を迎えるあさりについて紹介します。

あさは潮干狩りでも人気で酒蒸しや、汁物の具としてよく使われる食材ですね。あさり缶もあり年中食べることができますが、春先と秋に産卵し、産卵期に入ったものは身がふっくらして美味しくなります。

あさりには鉄分やビタミンB12、亜鉛、タウリンなどの栄養素が特に多く含まれています。他にも銅やカルシウムなども豊富で栄養価の高い食材です。今回は特に多く含まれている4つの栄養素の働きをお伝えします。

鉄分は血液の中に含まれているヘモグロビンを作る栄養素で、ヘモグロビンは体中に酸素を運ぶ働きがあります。

ビタミンB12はヘモグロビンの合成を助ける働きがあります。そのため、この鉄分とビタミンB12を摂ることは貧血の予防に繋がります。また、ビタミンB12は食べ物から摂ったたんぱく質、脂質、炭水化物を代謝し、エネルギーや身体の成分といった人間に必要な形に作り替えるのを助けてくれます。他にも動脈硬化を予防する働きがあります。

亜鉛はミネラルの一種で、様々な酵素の成分になるため欠かせない栄養素です。味覚を正常に保つ、新しい細胞を作り出すといった働きがあり、体内の様々な働きをサポートして正常に保つ効果があります。

タウリンはアミノ酸の一種で、肝臓の働きを活発にする効果や血液中のコレステロールや中性脂肪を減らし、血圧を下げる効果、インスリンの分泌を促す効果などがあります。タウリンは水溶性の為、汁物など、煮汁まで食べられる調理法がおすすめです。このようにあさは栄養成分が豊富です。

次にあさを美味しく食べるための砂抜きの方法について紹介します。

- ①あさりの殻と殻をこすり合せてよく洗います。
- ②底が平らな容器にあさりを入れ、平らに並べます。重なっていると下のあさが砂を吸ってしまいます。また、網かごのような物で底上げをするとさらに底にたまった砂を吸わなくなります。
- ③塩水（水：500cc、食塩：大さじ1杯）を用意し、あさがひたひたにつかるまで容器に入れます。
- ④新聞紙やアルミホイルなどで蓋をして冷蔵庫で2～3時間置きます。確実に砂抜きをする場合は6時間置くとよいです。



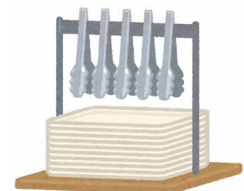
皆さんもあさを食べる際にはぜひ試してみてください。今が旬のあさを美味しく食べて、健康に過ごしましょう。

～アンデルセン閉店のお知らせ～

院内で営業しておりますアンデルセンカフェは2019年3月29日(金)をもちまして閉店となります。

長らくご愛顧いただき、ありがとうございました。

閉店後の喫茶、軽食の営業については今しばらくお待ちください。



■編集後記

今年も早いもので、あっという間に3ヶ月が過ぎました。世界の偉人が「時は金なり」とはよく言ったものだと感じます。春は出会いと別れの季節と言われます。皆様も一瞬一瞬を大切に過ごしていきましょう。

(契約係長 原田)

●●● 外来診療担当医表 ●●●

広島西医療センターホームページでも紹介しています。ご利用ください。
<http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

広島西医療センター

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

…前号からの変更箇所

平成31年3月1日現在

		月	火	水	木	金	備考	
総合診療科	初診	生田 卓也	槇坪 良時	広大(総診)	生田 卓也	槇坪 良時	下記の専門領域以外の新患	
	再診	槇坪 良時	生田 卓也	生田 卓也	槇坪 良時	生田 卓也		
内科	専門領域新患 (紹介患者)	藤堂祐子/山中秀彦 消化器	倉恒 正利 腎臓	宗正 昌三 血液	広 大 呼吸器	藤原 仁 循環器	月曜日 隔週 血液は新患可	
	1診	呼吸器/血液	広大(呼吸器)	宗正昌三(血液)	宗正昌三(血液)	広大(呼吸器)	再診外来予約制	
	2診	消化器/肝臓	藤堂祐子/山中秀彦(消化管)	兒玉英章(肝臓)	山中秀彦(消化管)	兒玉 英章(肝臓)		藤堂祐子(消化管)
	3診	循環器/内分泌代謝/血液	楠 正美(循環器)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)		角野 萌(血液)
	4診	血液	角野 萌(血液)	角野 萌(血液)	下村壮司(血液)	下村壮司(血液)		/
	5診	循環器	藤原 仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原 仁(循環器)	中村秀志(循環器)		藤原 仁(循環器)
	6診	腎臓/循環器/血液	倉恒正利(腎臓)	倉恒正利(腎臓)	楠 正美(循環器)	高蓋寿朗(血液)		広大(血液)
脳神経内科	1診	村尾 智美	黒田 龍	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕		予約制
	2診	牧野 恭子 (パーキンソン病)	渡邊千種(物忘れ)(第2・4・5) 村尾智美(第1・3)	黒田 龍	檜垣雅裕(頭痛)	黒田 龍	予約制 PM	
C A P D 外来		倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	予約制 PM	
インスリンポンプ外来		太田 逸朗	/	/	/	太田 逸朗	予約制 PM	
禁煙外来		/	担当医	/	/	/	PM2~4 予約制	
小児科	一般外来	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎		
	予防接種※		慢性外来	乳児健診(予約制)	慢性外来	/	PM※は月曜日が休日の場合火曜日	
小児科	小児筋ジストロフィー	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	予約制	
	重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦		
	発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
	小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
補装具		/	/	/	/	木村(第2・4)	予約制	
外科	初診	石崎 康代	今岡 泰博	嶋谷 邦彦	米神 裕介	嶋谷/今岡/石崎/米神	金曜日交代制	
	再診	嶋谷 邦彦	米神 裕介	石崎 康代	今岡 泰博			
整形外科	初診	岩崎 洋一	渡邊 能	永田 義彦	/	辻 駿矢	木曜日手術日	
	再診	辻 駿矢/(永田義彦)	永田 義彦	岩崎 洋一	/	永田 義彦		
	再診	渡邊 能	辻 駿矢/(岩崎洋一)	渡邊 能/(辻 駿矢)	/	渡邊 能/(岩崎洋一)		
泌尿器科	1診	浅野耕助/鍵山義斗	浅野 耕助	浅野 耕助	藤井 慎介	浅野 耕助		
	2診	西田 健介	長坂 啓司	西田健介/鍵山義斗	長坂 啓司	西田 健介		
産婦人科		新甲 靖	新甲 靖	/	新甲 靖	/	予約制	
皮膚科		稲束有希子	稲束有希子	/	稲束有希子	稲束有希子	水曜日手術日	
眼科		広大医師AM	/	/	/	/	第2・第4月曜日	

●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時～16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約（CT・MRI含む）は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご連絡下さい。

糖尿病教室を開催しております

参加ご希望の方は、あらかじめ予約をお願いいたします（当日予約可能です）。

問い合わせ先：栄養管理室(0827)57-8192

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151

■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室

ダイヤルイン (0827)57-7183(内線2140)

FAX (0827)57-7701